



桃小だより

令和6年度 学校だより 第3号
みなかみ町立桃野小学校 2024.5.14
TEL 62-2416 FAX 62-2499 文責：阿部

授業参観、学級懇談会お世話になりました

4月26日(金)にPTA授業参観・学級懇談会を実施しました。子どもたちも朝から保護者の皆様が来るのをとても楽しみにしていました。どの学級でも子どもたちは緊張しながらも、張り切って学習に取り組んでいました。授業参観後、オンラインで校長挨拶、学校経営方針等の説明をさせていただきました。説明後、PTA本部役員の皆様の自己紹介もさせていただきました。その後、学級懇談会を行いました。担任と保護者の皆様がチームになる第一歩を踏み出せたかと思えます。平日のお忙しい時間にもかかわらず、保護者の皆様のほとんどの方に参加していただきました。保護者の皆様の期待に応えるべく、教職員一丸となり、「チーム桃野」で子どもたち一人一人の成長のために頑張ります。よろしくお祈りします。



↑ 3年間で車の台数が一番多かったです。

〈各学級の授業の様子〉



↑ 1年・国語「あさのおひさま」



↑ 2年・国語「ふきのとう」



↑ 3年・外国語活動「How are you?」



↑ 4年・国語「漢字辞典の使い方」



↑ 5年・算数「体積」



↑ 6年・算数「対称な図形」



↑ 3組 国語「言葉の練習」



↑ 4組 国語「あさのおひさま・漢字の成り立ち」

第4期群馬県振興基本計画について

群馬県教育委員会より、群馬県教育ビジョン(第4期群馬県教育振興基本計画)が発表されました。保護者の皆様にも共有したいと思っております。よろしくお願いいたします。

群馬県教育ビジョンの最上位目標には、『ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自らの学びをつくり、行動し続ける「自立した学習者」の育成』が重要であると位置づけられました。この「エージェンシー」という概念は、「人が誰しも生まれついで持っている自分と社会をよりよくしようと願う意志、原動力のこと」と群馬県は定義しています。

これからの時代を生きていく私たちに必要なことが「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」ことであり、以下の3点を大切にしています。

- 一人一人が、自分で考えて、自分で考えて自分で動き出す「自立した学習者」であること。
- 子どもと大人が、お互いを主体として認め合い、協力しながら社会を作っていくこと。
- 地域と、学校と、家庭が、協力して学びの場を作り、共に学び続けていくこと。

桃野小でも様々な場面で「自己決定の場」「対話・交流の場」「試行錯誤」する場を設け、子どもたちの主体性を高めていきたいと思っております。

避難訓練を行いました！

5月1日(水)に今年度第1回目の避難訓練を行いました。地震想定での避難訓練でした。自分の命、友達の命を守るための避難訓練。大切にしていきたいです。事前に各担任から避難する際の合い言葉「お・は・し・も(おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない)」を指導してもらい、どのクラスの子どもたちも安全に落ち着いて避難できました。

地震はいつ、どこで発生するかわかりません。学校、家庭、外出先、どこにいても正しく安全に避難できるように、日頃からシミュレーションしておくことが大切です。ご家庭でもお子さんと地震が発生したときの対処について、話してみてください。



挨拶運動スタート！

明るい挨拶ができる学校を目指して、ゴールデンウィーク明けの5月8日より、児童会主催による「挨拶運動」が始動しました。まず、一ヶ月間、6年生、5年生、4年生が朝の10分間、校内で実施します。

校長先生も毎日、高学年の子どもたちの挨拶運動に負けないように「明るい挨拶」を心がけたいと思います。明るい挨拶が飛び交う桃野小学校になりますように！目指せ挨拶日本一！

